

事業名称 mottECO普及による食品ロス削減と脱プラ両立プロジェクト

<事業概要>

- ファミリーレストランにおける食品ロス削減・脱プラスチックの推進に向けて、本来競合関係にあるデニーズとロイヤルホストが共同したmottECO普及活動。両者が同一の容器を使用することで、高い発信力を持って事業を推進している。
- 食品ロス削減に繋がる「持ち帰り」を単に推進するだけでなく、持ち帰り容器の多くがプラスチック素材であることに問題意識を持ち、植物由来や環境配慮された紙資源である森林協議会(FSC)認証材を用いた持ち帰り容器を採用した。食品ロス削減と脱プラスチックの両立、ひいてはカーボンニュートラル、海洋プラスチック問題といった環境問題に貢献する取組である。

<事業成果・効果>

- 一週間の店舗食べ残し持ち帰り件数が1.5倍 (1.4件/店→2.1件/店)
- 大手競合2社の共同プロジェクトという点でメディア露出も多く、新聞やテレビの取材等を通じて、mottECOの知名度向上に繋がった。

* 「mottECO (モッテコ) 」とは
環境省等は令和2年10月に、New ドギーバッグアイデアコンテストを開催し、飲食店での食べ残しの持ち帰り行為の新たな名称として「mottECO (モッテコ) 」を選定しました。「もっとエコ」「持って帰ろう」という意味が込められています。



食品ロス削減にご協力いただきありがとうございます。

お持ち帰りの際の注意点

お客様の責任でお持ち帰りください。
容器への移し替えはご自身をお願いします。

臭いや味に異変を感じた場合は召し上がらないでください。
袋のみ有料となります。必要な方は併りの者へお申し付け下さい。

輝きだけでできるだけ速やかに
お召し上がりください。

生もの、傷みやすいものは
お持ち帰りいただけません。

臭い時期や長時間の
持ち運びはご遠慮ください。

十分に再加熱してから
お召し上がりください。

「令和三年度mottECO導入モデル事業」を
環境省より委託され、実証試験を行っております。
食べ残しなかったお料理をお持ち帰りいただいたお客様に
Webアンケートへのご回答をお願い致します。

「もっとエコ」「持って帰ろう」という意味が込められています。

環境省 SUSTAINABLE GOALS

アンケートご協力をお願い

「令和三年度mottECO導入モデル事業」を
環境省より委託され、実証試験を行っております。
食べ残しなかったお料理をお持ち帰りいただいたお客様に
Webアンケートへのご回答をお願い致します。

こんにちは！ mottECO(モッテコ)です！

環境省では「飲食店での食べ残しの持ち帰り」のことを
『mottECO (モッテコ)』と名付けました。
『mottECO』には、「もっとエコ」と「持って帰ろう」
というメッセージがこめられています。

お持ち帰り容器について

この容器は、環境に配慮したFSC認証紙製の紙容器です。
廃棄する際は、市町村のルールにしたがってください。
※ FSC認証：森林FPO森林管理協議会が認証した木材と事業者が製・加工した紙。

環境省 SUSTAINABLE GOALS